

病床機能転換推進事業について

1 平成 29 年度の補助予定施設

本年 5 月からの募集の結果、平成 29 年度に実施する事業として、事業計画書の事前協議依頼の提出があり、該当する圏域地域医療構想調整会議の意見を附して、兵庫県に提出があったものは、以下のとおり。

■ 病床機能転換推進事業事業計画書提出 及び圏域地域医療構想調整会議の意見

圏域	医療機関名	事業概要			圏域意見
阪神北	市立伊丹病院 【伊丹市】	稼働病床数計			妥当
		転換前	転換後		
		402	402		
		転換病床数（急性期病床から）			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
33	0	33			
中播磨	（独）国立病院機構 姫路医療センター 【姫路市】	稼働病床数計			妥当
		転換前	転換後		
		430	411		
		転換病床数（急性期病床から）			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	21	21			
中播磨	医療法人社団普門会 姫路田中病院 【姫路市】	稼働病床数計			妥当
		転換前	転換後		
		98	98		
		転換病床数（慢性期病床から）			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	38	38			
西播磨	市立赤穂市民病院 【赤穂市】	稼働病床数計			妥当
		転換前	転換後		
		396	396		
		転換病床数（急性期病床から）			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
4	0	4			
西播磨	市立たつの市民病院 【たつの市】	稼働病床数計			妥当
		転換前	転換後		
		120	120		
		転換病床数（急性期病床から）			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
4	20	24			
5 病院 計		稼働病床数計			
		転換前	転換後		
		1,446	1,427		
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
41	79	120			

2 意見（案）

各事業計画は、該当する 2 次医療圏域において不足とされる医療機能を担っていくものとして、当該補助事業によって推進することは「妥当」である。